

用語解説

	用語	解説	頁
あ	ICT（アイ・シー・ティー）	Information and Communication Technology（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー）の略。情報通信技術のこと。	3 22 24 35
い	移動率	全人口に対する移動者数（転入者・転出者）の比率・人口移動の傾向	5
	インバウンド	外国人旅行者を自国へ誘致すること。ここでは、海外から日本へ来る観光客を指す。	3
	インフラ	Infrastructure（インフラストラクチャー）の略。良好な生活環境を確保し、産業活動を推進させるうえでの基盤となる固定施設。	3 13 18 35
	犬山市協働のまちづくり条例		29
え	SNS（エス・エヌ・エス）	ソーシャル・ネットワーキング・サービス（social networking service）の略。インターネット上で社会的なネットワークを構築、交流することができる仕組み。	14 31 32 37
お	オンライン化	ここでは、行政サービスをインターネット上で提供することを意味する。	22
か	観光コンテンツ	地域資源を活用して、旅行者に提供する滞在・体験のプログラムツアー。	33 37
き	キャッシュレス	紙幣や小銭などの現金を使用せずにお金を払うこと。クレジットカード、電子マネー、スマートフォンやインターネットを使った支払いなど。	22
く	クラウドファンディング	不特定多数の人が通常インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを指す。群衆（crowd）と資金調達（funding）を組み合わせた造語。	11
け	経済センサス	事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備することを目的とした調査。事業所・企業の基本的構造を明らかにする「経済センサス - 基礎調査」と事業所・企業の経済活動の状況を明らかにする「経済センサス - 活動調査」の2つから成り立っている。	4 9 23
	KPI（ケー・ピー・アイ）	重要業績評価指標（Key Performance Indicators）の略。目標の達成度合いを計る定量的な指標のこと。	9 15 23 31 37

	用語	解説	頁
こ	合計特殊出生率	人口統計上の指標で、1人の女性が一生に産む子どもの平均数を示す。女性の出産可能年齢を15歳から49歳までとし、各年齢の出生率を算出して足しあわせて算出。	5 9
	国勢調査	我が国の人口及びその性別、年齢、配偶の関係、就業の状態や世帯の構成等の「人口及び世帯」に関する各種属性のデータを把握するため、5年間隔で実施する全数調査のこと。	4
	国立社会保障人口問題研究所	厚生労働省の施設等機関。人口動向に関する調査のほか、人口を取り巻く社会状況に対し社会保障、関連制度の対応策について研究調査を企画・実施する機関。	5
	(地域)コミュニティ	「共同体」、「地域社会」、「近隣社会」などと翻訳され、現在のところ、必ずしも定まった定義や概念があるわけではない。このうち、特に地縁に基づくものについては、地域住民の相互性を強調し、一般的に「地域コミュニティ」と呼ばれる。	3 18
さ	産後ケア	体調や育児に不安のある産後の方と子どもを対象に、身体的・心理的ケアや各種相談に対応する事業。犬山市では、宿泊型、通所型、訪問型の3タイプを展開し、各種検診、訪問、医療機関等において事業周知を行っている。	16 35
	産業集積誘導エリア		18 26
し	シェアリングエコノミー	個人等が保有する活用可能な資産など（スキルや時間等の無形のものも含む）を、インターネット上のマッチングプラットフォームを介して他の個人なども利用可能とする経済活性化活動。	27
	シティプロモーション	自治体等の単位で行う宣伝活動などを中心にした、当該地域の知名度の向上や観光誘客にかかる取組みのこと。	6 14 31 32 37
	社会移動人口	市内への転入人口及び市外への転出人口。	9
	重層的支援体制整備		21
	商業集積ライン		18
	スポーツコミッション	自治体、スポーツ団体、民間企業等が一体となり、スポーツによるまちづくり・地域活性化を推進する組織のこと。犬山市では、平成30年2月に「いぬやまスポーツコミッション」を設立。	27 36
ち	地域ブランド	地域を主に経済的な側面からとらえる際の、人々が意識する様々な地域イメージの総体。特産品、観光資源など実体のあるものばかりではなく、イメージを連想させる地名や地形その他無形の資産とすることもある。	14 25 36

	用語	解説	頁
て	TT (ティー・ティー)	Team Teaching (チーム・ティーチング) の略。ひとつの授業をメインティーチャーとサブティーチャーの複数で担当。犬山市では、小学校の理科・英語で行われている。	24
	DID (ディー・アイ・ディー:人口集中地区)	国勢調査で設定される統計上の地区。Densely Inhabited District を略して「DID」とも呼ばれる。市区町村の区域内で人口密度が 4,000 人/km ² 以上の基本単位区(平成 2 年(1990 年)以前は調査区)が互いに隣接して人口が 5,000 人以上となる地区に設定される。	4
	DX (ディー・エックス)	Digital Transformation (デジタルトランスフォーメーション) の略。デジタル技術を活用し、住民の利便性向上と業務効率化を図ることを目的として実施するサービスのこと。	22
と	都市ブランド	地域を主に経済的な側面からとらえる際の、人々が意識する様々な地域イメージの総体。特産品、観光資源など実体のあるものばかりではなく、イメージを連想させる地名や地形その他無形の資産とすることもある。	13 15
ひ	PDCA (ピー・ディー・シー・エー)	業務実行の管理手法のひとつで、計画(plan)→実行(do)→評価(check)→改善(action)という 4 段階の活動を繰り返し行うことで、継続的にプロセスを改善していく手法のこと。	37
ふ	ブランディング	他との差別化を図るためにブランドを造り、そのブランドを世間に浸透させる取り組み。	14 23 25 26 36
ゆ	UIJ (ユー・アイ・ジェイ) ターン	大都市圏の居住者が地方に移住する動きのこと。U ターンは出身地に戻ること、I ターンは出身地以外の地方へ移住すること、J ターンは出身地の近くの地方都市に移住することを指す。	15 19 35
ろ	6 次産業化	1 次産業(農林漁業)と 2 次産業(製造業)、3 次産業(小売業等)を総合的かつ一体的に推進し、新たな付加価値を生み出す取り組み。	16 23 26
わ	ワークショップ	参加者が自発的に作業や発言を行える環境が整った場において、司会進行役を中心に、参加者が一方的に話を聞くのではなく、参加者自身が討論に加わったり、体を使って体験したりする会議形態の一種。	28